

- 1 9月10日月曜日  
2 先週おじさんが私たちにまた会いに来ました。  
3 私たちは前回食事をしたレストランに行くことに決めました。  
4 しかしながら、それは閉まっていました。  
5 それで私はベーカーさんが私に話してくれたブラジルのところを  
6 提案しました。  
7 私たちはそこに行きそれはすばらしかったです。  
8 わたした月に一回一緒にサッカーをするブラジル人の男の人に  
9 会いました。  
10 なぜ彼がそこにいたのか。  
11 彼のおじさんも訪ねてきていたのです。  
12 これがあなたのお父さんがかつて学んでいた学校です。  
13 本当ですか？ええ、そうです。  
14 私は彼が始めて学校に行った日を覚えています。  
15 彼はたったの5歳でした。  
16 私は彼がさよならといったときに泣きました。  
17 あなたは泣いたのですか？  
18 はい。私は泣いた理由が分かりません、しかし私は彼よりも神経  
19 質になっていたんだと思います。  
20 今年私は私の誕生日を友人のすべてと過ごしました。  
21 私がまだ朝ごはんを食べていた間に、みんなは私の家に早くやっ  
22 てきました。  
23 彼らは「ハッピーバースディ」を歌って、トーストの代わりに私たち  
24 は誕生日のケーキを食べました。  
25 次に私たちはお店にとってそこで私は腕時計を買いました。  
26 それから私たちは街に行ってそこで映画を見ました。  
27 このように私はそのすべらしい日をすごしました。  
28 すべての地域でそこ自身の話し方があります。  
29 私たちはそれぞれ自分の生まれながらの言葉を愛しています、  
30 それを私たちは「方言 (mother tongue)」と呼びます。  
31 ハワイのピジャンはハワイの多くの人によって日常会話で使われ  
32 ている言語です。  
33 それは他のすべての言語と同じ尊敬に値します。  
34 しかしながら、過去にはピジャンを話す人たちは「あなたの方言  
35 は本当ではない。」とか「それは正しくない英語だ。」といわれまし  
36 長い間、ピジャンを話す人たちは自分たち自身の言葉に誇りをも  
37 てませんでした。  
38 ピジャンとは何ですか。  
39 ピジャンという言語は異なった言語の話し手が意思疎通する状況  
40 で発達する新しい言語です。  
41 「ピジャン」という言葉は英語を話す国々で中国人の労働者によ  
42 って始めて発明されました。

- 32 外国の人々と意思疎通するために、彼らは中国語のピジョンを作り出しました。
- 33 現在、世界中にたくさんのピジャン言語があります。
- 33 ハワイのピジャンはおそらくそれらの中でもっとも有名です。
- 34 ハワイは1778年にヨーロッパの人たちが始めて訪れました。
- 35 19世紀の終わりから20世紀の初め、農場や砂糖農場で働くためにポルトガル、中国、日本そしてフィリピンのような場所から人々がハワイに来ました。
- 36 初め、これらの労働者は彼らが一緒に働いている人々と意思疎通する方法がありませんでした。
- 37 彼らの間でも英語だけが唯一の共通語でした。
- 38 その時、ハワイは徐々にアメリカ合衆国の部分になり始めていました、そこでは英語が共通語でした。
- 39 労働者たちは英語を使いながらそれに彼ら自身の言葉から何かを加えました。
- 40 ハワイのピジャンは英語と労働者の第一言語からの外来語と構文からできています。
- 41 ハワイのピジャンは徐々にハワイ中に広がり子供たちはそれを彼らの第一言語として話始めました。
- 42 1920年までに、ピジャンはハワイの多数派の言語でした。
- 43 ピジャン語の文法は単純になる傾向があります。
- 44 人々はお互いにすぐに意思疎通する必要があります、そこでだれもがもっとも簡単な方法を探します。
- 45 たとえばハワイのピジャンでは過去時制を現すために「wen」を動詞の前につけます。
- 46 もしあなたが「I ate」と言いたければあなたは「I wen eat」と言います。
- 47 あなたは多くの不規則な過去形動詞を覚える必要はありません。
- 48 多くの場合、英語の文法は単純です。
- 49 ピジョンはそれをもっと単純にしました。
- 50 たとえば「Would you like…」は「You like」になりました。
- 51 時々外来語の組み合わせもあります。
- 52 ピジャンでは「Bumbai bachi」は「何か悪いことが後で起きる」という意味です。
- 53 ここで「bunmai」はフィリピンの言葉で「すぐに」という意味です、そして「bachi」は「悪い運」とか「罰」という日本語から来ています。
- 54 いくつかの考え方は他の言語からのまったくの翻訳です。
- 55 たとえば、ピジャンを話す人たちは不思議な体験をしたとき、「chiken skin」を得たと言います。
- 56 これは日本語の「鳥肌」からの直訳です。
- 57 「Chicken Skin」はもちろん標準的な英語の表現ではありません。
- 58 英語の普通の表現は「goose bumps」です。

- 59 ピジヤンを使った初期の労働者たちは読み書きができませんでした。  
60 これが労働者階級の言語としてのピジヤンのイメージが広がった理由です。  
61 1930年代や1940年台のちょうどハワイが州になる前、多くの人はピジヤンを「正しくない言葉」と考えました。  
62 だれも「正しくない言葉」を学校で使いたくありませんでした。  
63 親たちは彼らの子供に標準の英語を使わせました、なぜなら彼らに高い生活水準を楽しんでもらいたかったからです。  
64 彼らの子供の子供たちも学校に行き標準的な英語を習いました、彼らの先祖が作り出したこと単純な言語ではなく。  
65 残念なことに人々はピジヤンを話すときに自信を感じるできませんでした。  
66 人々は現在口語の英語のなかにとっても多くの変化があることを理解しています、もっとも正式な状況においてさえも。  
67 この新しい理解は現在ハワイの学校で教えられているハワイのピジヤンに新しい敬意をもたらしました。  
68 このひとつの例はピジヤンを自分の母国語として話す一人の弁護士です。  
69 彼は良い標準英語を話さない内気な少年でした。  
70 彼は弁護士のような高い地位の仕事を持つような夢は見ませんでした。  
71 しかし、学校で彼がスピーチの作り方を学んでいたとき、彼の教師がピジヤンで話すことを勇気づけました。  
72 そのようにすることで、彼は彼のスピーチをよりスムーズに伝えることに成功しました。  
73 彼は自信を得て、今公の場で標準英語と同じようにピジヤンで話しています。  
74 明らかにロンは昨晚初めてスシを食べた。  
75 彼は楽しんだと言っていた？  
76 私は分かりません。  
77 私が聞いたとき、彼は何も言いませんでした。  
78 彼は彼の手を広げて、手のひらを下にして横に動かしました。  
79 それから彼は何か別のことについて話しました。  
80 とてもおかしいな。  
81 おそらく彼は「聞こえない。」と意味したんじゃない。  
82 そう思いません。  
83 その後私たちはしばらく話しました。  
84 それはそれはおいしかったと彼は思ったという意味に違いありません。  
85 そのしぐさは「まあまあ」という意味です。

- 86 ああ。それじゃ彼はスシをまったく楽しんでいなかったのかもしれない。  
87 彼はまったく好きではなかったのかも知れませんが、でも失礼になりたくなかったんです。